

# 小規模事業者の事業活性化・ 事業継続を支援します！

小規模事業者持続化補助金で店舗を改装、新規顧客獲得へ！

企業名：(同)くまのしっぽ  
担当者名：代表社員 馬淵 雄佑  
業種：洋菓子製造販売

本社住所：札幌市西区発寒5条3丁目3-1  
本社TEL：011-312-5506  
HP：<https://kumano-shippo-shop/>

同店は、2019年に開業。発寒商店街内にあり、洋菓子製造・小売業を営む。オリジナルキャラクターがデザインされた「絵本ギフト」が主力商品である。

お祝い事やお礼、季節のあいさつなど、贈る機会や相手に合わせて20種類以上の絵本型のパッケージと厨房で一つ一つ手作りされた焼き菓子を、贈り手が自由に選ぶことができる商品として、人気が高い。ネット販売を通じて全国にも販売しており、愛らしいキャラクターに惹かれた女性を中心にファン客を作ること成功した。また、イベントや新商品への反応も良く、高い誘客率を達成してきた。

しかし、知名度が上がり、来店客が増えていくにつれて、店舗のフロア構成が潜在的なニーズに応えきれないことが明らかになってきた。



店舗外観

- “店内を歩き回ってゆっくりと商品を見たい”という需要があるにもかかわらず、スペースが狭いため、短時間で購入して帰ってしまう。
- 商品スペースが足りず、ギフト商品をメインに配置しているため、ギフトに選ぶ前の味見や自宅用の菓子の需要に応えることができていない。
- 子ども連れの来店が多い中、買い物以外に来店を楽しめる要素が少ない一方、“厨房で菓子が出来上がる様子を見たい”という声が多数寄せられていた。

菓子のおいしさに加えて、童話の世界をイメージした店内を、一種のテーマパークのように楽しめることも買い物の際の効果的な要素である。そこで、買い物スペースを拡張し、自宅用に焼きたて菓子コーナーを設置することとした。ほかには、ディスプレイ用商品棚の増設に加え、バックヤードを狭めて店舗部分の面積を拡大し、厨房と店舗スペースを隔てる壁にアクリル窓を設けることで、製造工程が見られるようにした。

これらの実施にあたっては、小規模事業者持続化補助金を活用した。2023年7月に内装工事が完了し、来店客の潜在ニーズに対応した店舗構成が好評である。



代表の馬淵雄佑氏(右)と販売・デザイン担当の馬淵綾香氏(左)

## 「絵本ギフト」ってなあに？

“手紙を入れなくてもパッケージで気持ちが伝わる、想いのこもった特別なギフト”  
「普通のギフトを渡すのはなんだか物足りない…」 「贈る気持ちはあるけど手紙はちょっと…」  
そんな気持ちに寄り添える、贈られる方が幸せな気持ちになるギフトです。  
大きさは3種類あり、用途に合わせて選べます。



童話の世界をイメージした店内



絵本ギフト

## 中小企業・小規模事業者向けの 主な支援施策

### 国 小規模事業者持続化補助金(一般型)

(第14回公募期間は12/12まで)  
通常枠 上限額50万円 他  
(補助率2/3以内)



お問い合わせ

中小企業の経営支援については、最寄りの支所にお問い合わせください。  
中央支所 011-241-6381 西支所 011-665-6431  
札幌駅北口支所 011-756-9181 豊平支所 011-823-7166  
白石支所 011-862-7255